

本願寺帯広別院だより

〒080-0803 帯広市東3条南5丁目3 TEL: 0155 (23) 3720
FAX: 0155 (21) 4989 発行人: 輪番・石川勝紀

別院公式LINE



降誕会つとまる

5月18日(日) 10時、別院
本堂にて親鸞聖人のご誕生を
祝う降誕会をおつとめしまし
た。

十勝組寺院から9名の僧侶
の方々が出勤され、100名
を超えるご門徒の皆さんが参
拜されました。

法要に続く布教では、釧路
組常龍寺の水野正幸師による
ご法話を聴聞しました。

水野師は、
「尊い方には『誕生』ではな
く『降誕』という言葉を用い
ます。誕の字は言に延と書き、
嘘・偽りの意味があります。
皆さん、ごまかしや嘘をつ
くとき言葉が延びませんか？」

(次頁につづく)

6月のご案内

月例布教 1日(日)~2日(月)13時30分<講堂>
宗祖月忌法要 15日(日)・16日(月)13時<本堂>
常例布教 13日(金)~16日(月)13時<講堂・本堂>
布教使 熊本教区熊本西組両嚴寺 郡浦智明 師
こうのうらともあき

7月のご案内

月例布教 1日(火)~2日(水)13時30分<講堂>
宗祖月忌法要 15日(火)・16日(水)13時<本堂>
常例布教 13日(日)~16日(水)13時<講堂・本堂>
暁天講座 10日(日)~15日(水) 6時30分 ※詳細は2頁ご参照
常例布教・暁天講座布教使 山陰教区神門組西念寺 榊原 慎 師
さかきばら まこと

令和6年能登半島地震により
被災された皆さまに
衷心よりお見舞い申しあげます

降誕会

(1頁のつづき)



十勝組僧侶の方々が出勤された法要の様子



ご法話をされる水野師

嘘・偽りだらけのこの

世に、真実の阿弥陀さまの教えを伝えるため、聖人は生まれてきてくださいました。だから降誕会と言っんですよ」と話されました。

布教の後、ご門徒の皆さんには抽選会を楽しんでいただき、にぎやかな雰囲気の中降誕会を終えることができました。

抽選会の当選者が輪番から景品を受けとられる



お知らせ

第58回 仏教暁天講座開催のご案内

7月10日(木)から15日(火)の6日間、朝6時30分〜7時、東別院と西別院(当寺)にて暁天講座を開きます。ご門徒だけでなく地域の方々にも参加していただき、お寺をより身近に感じたり、お寺を心の拠り所とする機縁にされることを願って東西の別院が協同で開催します。

■10日(木)〜12日(土)【東別院にて】

(帯広市東3条南7丁目7番地)

10日(木)「阿弥陀仏は光明なり」

菜原寛陽師(帯広市如来寺)

11日(金)「世のいのりにこころいれて」

松久智行師(新得町弘願寺)

12日(土)「阿弥陀と釈尊 二尊教」

亀渕 卓師(石川県法広寺)

■13日(日)〜15日(火)【西別院にて】

全日「今、ここで遇う」

榎原 慎師(島根県西念寺)

期間中、晨朝のおつとめは6時からです。

早起きをして、ご一緒に仏さまの

お話を聴聞しましょう。



昨年の暁天講座の様子(西別院)



ご法話



AIと阿弥陀如来

文：石川勝紀

近年、様々な場面でAI（人工知能）が取り入れられています。便利な半面

「AIが発展すると、多くの人が働く場を奪われる」などともいわれています。

ここで一つ喩え話を紹介します。ある大工の棟梁の息子さんに「大きくなっ

たら何の仕事がしたい？」と聞いたところ、息子さんは「父のような豆腐屋

さんになりたい」と答えました。もしや、この話に違和感を覚えたのでは？

「大工の棟梁」というと、私たちは「屈強な頑固親父」を想像しがちです。でも

女性も就くことができる職業です。彼のお母さんが大工の棟梁で、お父さん

は豆腐屋さんだったのです。この「思い込み」は、物事の本質を見ることが

できない無明（愚かさ）といわれる煩惱の一つです。ところがAIには思い

込みがないため、的確な機能により仕事の効率が上がることから、人間に取っ

て代わり、人々の職業を脅かすといわれるのです。

さて、AIは阿弥陀如来のお働きに取って代わることができるでしょうか？

親鸞聖人のご和讃に「自利利他円満して 帰命方便巧 莊嚴 此ころも

ことばもたえれば 不可思議尊を帰命せよ」とのお示しがあります。

仏さまのお救いのお働きは、全てのいのちをこの迷いの世界から必ず救う

と願い、誓われた慈悲の働きです。それは、ここもことばも及ばない、思

い計ることのできない不可思議な働きなのです。

よって、どんなにAIの能力が発展したとしても、仏さまの慈悲のお働き

には及ばないことでしょう。

6月 オススメの一冊



『やさしさとおもいやり』

(絵本)

宮西達也 作・絵、ポプラ社刊

A4変形判、40ページ

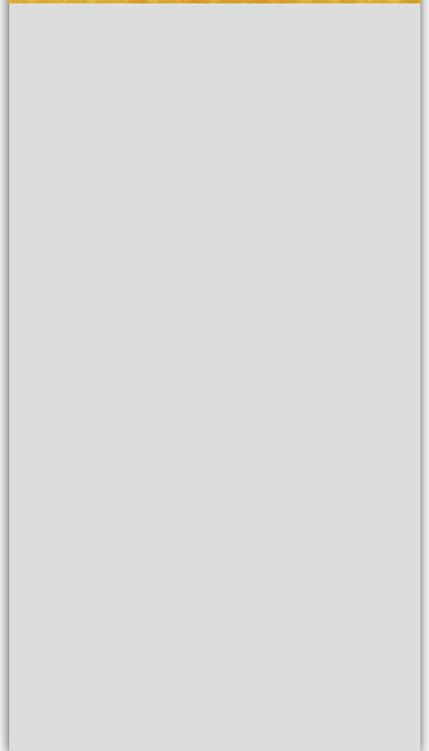
1540円(税込)

ずっと昔の恐竜時代。ある山のでっぺんに赤い実の木があり
ました。その実を食べる恐竜を獲物にしようと、ゴルゴサウル
スとティラノサウルスが登ってきました。二人は争い始めます。
その時、となりの山で大噴火がおこりました。すると山が崩れて、
てっぺんに赤い実の木と二人だけがとりのこされました。気が
つけば、二人は赤い実を分け合いながら協力生活をしていまし
た。赤い実の木はそばで二人を見守っていました。

ある時、大けがをしたゴルゴにティラノは早く傷を治せと自
分の赤い実を与えます。また、山から落ちかけたティラノをゴ
ルゴは命がけで救います。やさしさとおもいやりに
感動する赤い実の木。ある嵐の日、山から落ちた二
人を、赤い実の木は命に代えて救います。やさしさ
とおもいやりが育まれる感動の作品です。(後藤)

永代経懇志ご進納

(ご進納日 4月15日～5月14日)



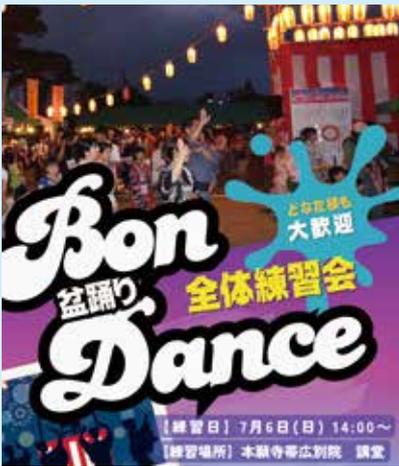
盆踊り練習会のご案内

来たる8月3日(日)に第50回「西別院電信通ほんおどり」を開催します。つきましては次の日程で本願寺音頭の練習会を行います。どなたさまも大歓迎です。一緒に踊りを覚えて、盆踊りを盛り上げましょう!

■7月6日(日) 14時~

会場: 帯広別院講堂

主催: 帯広別院



YBA 10~40代の皆さま!!

一緒にミニバレーをしませんか? 終了後はパーベキュー懇親会をします。ぜひお越しください。

■6月21日(土)

15時~17時 ミニバレー (無料)

17時~ 境内にて懇親会

会場: 帯広別院本堂

懇親会参加費: 1000円(ひとり)

主催・申込み: 帯広別院 YBA (仏教青年会)

教青年会)

申込み締切: 6月14日(土)



※飲み物・おにぎり等持参ください
※保険加入無し(ケガにご注意ください)



「ののさまの絵」展示

降誕会を迎えるにあたり、本堂に彩りを添える「ののさまの絵」を展示しました。絵は帯広幼稚園、鉄南保育園、藤花保育園、さくら保育園、児童保育センターの子どもたちが描いてくれました。

降誕会にお参りされた方々は絵の前で立ち止まり、時間をかけてじっくり、笑顔でご覧になっていました。

本堂の壁面いっぱい飾られた「ののさまの絵」。ののさまも、参拝者もゆっくり、にっこり



自他ともにたいせつな言葉紹介 **人我兼利**じんがけんり

赤いお屋根

帯広別院の創立は1907(明治40)年。そして、現在の本堂は昭和初期に落成しました。その頃は世界恐慌による不況や十勝地方冷害によるたび重なる凶作など、経済的・精神的に困難な時代でした。しかし、門信徒の皆さんのご奉仕やご懇念により、1929(昭和4)年11月には上棟式をおこない、様々な苦境を乗り越えて、現在の「赤いお屋根」の本堂が完成したのです。6年後の1935(昭和10)年9月には本堂落成慶讃法要を厳修し、参詣者は延べ2万人を記録しました。

現在も帯広の東地区に凜としてそびえるこの大伽藍は、「私のお寺」として阿弥陀さまに手を合わせ、護持発展を願われた先人たちのご苦労の賜物なのです。

(桐林)